

令和 2 年度第 1 回臨時庁議提案  審議・報告・その他

提出 日：令和 2 年 4 月 2 7 日

担当部・課：産業部商工課〔内線 3 5 2 2〕

産業部水産課〔内線 3 5 1 2〕

産業部観光課〔内線 3 5 3 2〕

① 件 名
新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う中小企業等への独自支援策の実施について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>新型コロナウイルス感染症による経済状況の急激な悪化に伴い、中小企業、小規模事業者の経営がひっ迫している。また、水産業における外国人実習生等の入国規制に伴い労働人員の不足が見込まれている。</p> <p>【目的】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業等の事業の継続を支援する。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：<input checked="" type="checkbox"/>有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】</p> <p>第 3 章 地域資源を活かして元気産業を創造するまち</p> <p>第 1 節 石巻独自の技術開発や新産業を創出する</p> <p>4 地域を支える商工業の振興を図る</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和 2 年 4 月 財務部、産業部事務協議 市長協議
⑤ 主な内容
<p>1 中小企業者に対する経営持続に対する助成</p> <p>国では新型コロナウイルス感染症拡大により、特に大きな影響を受けている事業者に対して事業の継続を支え、再起の糧となる事業全般に広く使える「持続化給付金」を支給するが、その対象とならない事業者に対して市が独自に助成する。</p> <p>2 営業形態変更・追加のための費用補助</p> <p>飲食業界では不要不急の外出自粛により経営がひっ迫し、現状を打開するために新たな営業形態（ランチ・テイクアウト・デリバリー等）に取り組む事業者に対しその費用の一部を助成する。</p> <p>3 水産業人材マッチング事業</p> <p>外国人実習生等の入国規制に伴い、水産業では労働人員が不足していることから、売上減少に伴い従業員の一時的な休業などにより、雇用の維持に苦しんでいる宿泊業・飲食業等とのマッチングを実施することにより、水産業の労働者不足を解消する。</p> <p>4 「石カラ・プロジェクト」助成事業</p> <p>市内の飲食店を支えることを目的に、石巻観光協会が実施する 10%割増飲食代金の前売りチケット事業に対し費用の一部を助成する。</p> <p>※各事業の詳細は別紙のとおり</p> <p>5 感染症拡大防止協力金の上乗せ</p> <p>宮城県の休業要請の対象となる店舗が休業を行った場合に交付する協力金について、2 以上の店舗で休業を実施した場合に本来交付される額に上乗せを行う。</p>

<p>⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）</p>
<p>【影響・効果】 事業者の経営を支援することにより、事業の継続及び雇用の維持が図られる。</p> <p>【市財政への負担】 令和2年度事業費：186,390千円 （内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者経営持続化助成金   @100千円×1,300件=130,000千円</li> <li>・営業形態転換支援補助金   @200千円×100事業者=20,000千円</li> <li>・水産業人材マッチング事業委託料   委託料 5,500千円</li> <li>・飲食店支援事業補助金   石巻観光協会補助金 890千円</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業   @300千円×100事業者=30,000千円</li> </ul> <p>（財源） 一般財源 ※国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（仮称）」等、他の財源の活用が認められた場合は、財源振替を行う。</p>
<p>⑦ 他の自治体の政策との比較検討</p>
<p>⑧ 今後の予定及び施行予定年月日</p>
<p>【補正予算について】 関係補正予算案について、次回開催される市議会に提案する。</p> <p>【要綱制定・周知等について】 令和2年5月 各事業の補助金交付要綱の制定 市ホームページ等により周知 各補助金交付申請受付開始 各補助金交付開始</p>
<p>⑨ その他</p>